

SURA 77.送られるもの章〔アル・ムルサラート〕

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

- 1.次々に送られる風において。
- 2.猛威を振う風において。
- 3.雨を(西?)す風において。
- 4.真理と虚偽を区別する(クルアーンの)啓示において。
- 5.啓示を預言者たちに伝える天使たちにおいて(誓う)。
- 6.アッラーからの御諭しと警告として(伝えている)。
- 7.(マッカの背信者よ。)あなたがたに約束されたこと(復活の日と懲罰)が確かに起る。
- 8.諸星が消される時,
- 9.天が裂け散る時,
- 10.山々が塵のように運び去られる時,
- 11.使徒たちが定められた時に召集される時,
- 12.(それらは)いつの日まで猶予されたのか。
- 13.裁きの日までである。
- 14.裁きの日が何であるかを, あなたに理解させるものは何か。
- 15.(真理を)嘘であると言って来た者たちにとり, その日こそ哀れである。
- 16.われは(悪行のために)前代の者を滅ぼさなかったか。
- 17.その後われは, 後代の者にかれらを継がせたではないか。
- 18.このようにわれは罪のある者たちを処分する。
- 19.(真理を)嘘であると言って来た者たちにとり, その日こそ哀れである。
- 20.われはあなたがたを卑しい水から創ったではないか。
- 21.われはそれを, 安泰な休・所(子宮)に置いた,
- 22.定められた時期まで。
- 23.われはそう定めた。わが決定の何と善いことよ。
- 24.(真理を)嘘であると言って来た者たちにとり, その日こそ哀れである。
- 25.われは, 大地を大きな容器としなかったか,
- 26.生存者と死者(双方のために)。

- 27.その上に山々を高く聳えさせ、また清鮮な水をあなたがたに飲ませたではないか。
- 28.(真理を)嘘であると言って来た者たちにとり、その日こそ哀れである。
- 29.(仰せられよう。)[赴け、あなたがたが嘘であると言って来た所(地獄)へ。
- 30.赴け、あなたがた3つの枝(に立ち登る煙)の陰に。]
- 31.それは影にもならず、また燃え盛る炎に対しては役に立たないであろう。
- 32.それは(巨大な)砦のような炎を吐き、
- 33.丁度(狂奔する)黄褐色のラクダのよう。
- 34.(真理を)嘘であると言って来た者たちにとり、その日こそ哀れである。
- 35.それは、発言することが出来ない日であり、
- 36.また申し開きも、かれらに許されないであろう。
- 37.(真理を)嘘であると言って来た者たちにとり、その日こそ哀れである。
- 38.それは裁きの日であり、われは□あなたがたも(あなたがた)以前の者たちも、一緒に集める。
- 39.あなたがたに何か術策があるのなら、われに向かって策謀するがいい。
- 40.(真理を)嘘であると言って来た者たちにとり、その日こそ哀れである。
- 41.主を畏れる者は、本当に(涼しい)影と泉の間にいるだろう。
- 42.かれらが欲する、凡ての果実(を得る)。
- 43.[心の底から満足して食べ且つ飲め、あなたがた(の善い)行いをしたことに對して。](とわれは言おう。)
- 44.このようにわれは、善い行いの者たちに報いる。
- 45.(真理を)嘘であると言って来た者たちにとり、その日こそ哀れである。
- 46.(あなたがた不義の者よ。)[しばしの間食べ且つ享樂するがいい。本当にあなたがたは罪深い者である。]
- 47.(真理を)嘘であると言って来た者たちにとり、その日こそ哀れである。
- 48.かれらは、「立礼〔ルクーウ〕せよ。」と言われても立礼しない。
- 49.(真理を)嘘であると言って来た者たちにとり、その日こそ哀れである。
- 50.この(クルアーン)を差し置いて、どんな教えをかれらは信じようとするのか。

SURA 78.消息章 [アン・ナバア]

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。